

奈良平安期の日本とアジア



[奈良平安期の日本とアジア_下载链接1_](#)

著者:山内晋次

出版者:吉川弘文館

出版时间:2003-8

装帧:

isbn:9784642023955

奈良・平安期の日本は、どのような外交や貿易、文化交流を行ってきたのだろうか。唐が発給した外交文書の書式、遣唐使が持ち帰った国際情報などから国際交流史の諸相を考察。さらに日宋貿易史をめぐる諸問題を取り上げ、アジアにおける日本の歴史的位置を探る。中央・東南アジア地域からの視点も意識しながら、多角的・相対的に検討した対外関係史。

作者介绍:

目录:

序（研究史の現状／本書の構成）／第一部＝唐・新羅・高麗との交流／第一章＝唐朝の国際秩序と日本―外交文書形式の分析を通して―（比較の前提／文書内容よりみた国際関係／文書形式よりみた国際関係）／第二章＝遣唐使と国際情報―延暦の遣唐使がもたらした唐・吐蕃情報―（帝室関係記事の検討／節度使関係記事の検討／吐蕃関係記事の検討）以下細目略／第三章＝朝鮮半島漂流民の送還をめぐる／第四章＝九世紀東アジアにおける民衆の移動と交流―寇賊・反乱をおもな素材として―／第二部＝日宋貿易史の諸問題／第一章＝荘園内密貿易説に関する疑
・ ・ ・ ・ ・ [\(收起\)](#)

[奈良平安期の日本とアジア_下载链接1](#)

标签

日本史

日本对外交通史

平安時期

山内晉次

历史

东亚史

東亞史

日本語文献

评论

第一部遣唐使方面感觉平平，第二部日宋贸易方面明显发力，检讨了“森说”的支撑论据，重点提示了“王朝权力对贸易的统制与保障”。

[奈良平安期の日本とアジア_ダウンロード1](#)

书评

[奈良平安期の日本とアジア_ダウンロード1](#)